# HPE Juniper Networking SRXシリーズ

HITACHI

## 【基本機能】

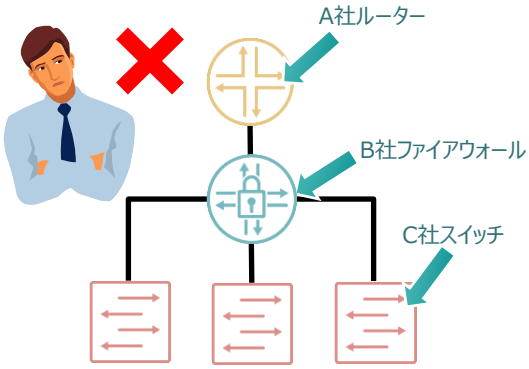
- ルーティング／スイッチング
- ファイアウォール／NAT
- VPN
- HA（アクティブ／アクティブ、アクティブ／スタンバイ）



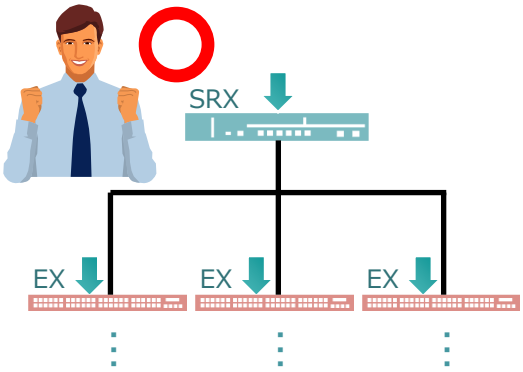
## 特長１ JUNOS

JUNOS搭載機による統一で運用・管理コストを削減

ネットワーク内に異なるOSの機器が混在し、運用の複雑化と管理負荷の増大が生じています。



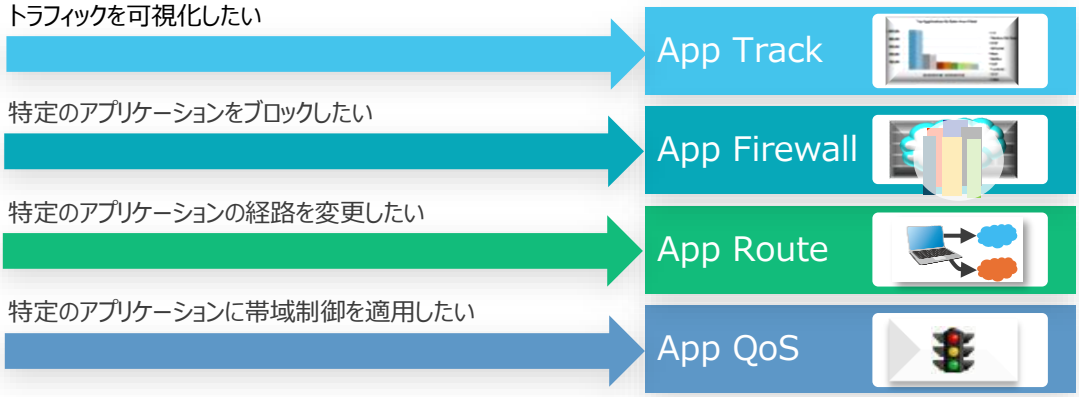

ネットワークをJunos OSに統合することによって、管理リソースの大幅な削減が可能です。




## 特長２ 拡張セキュリティ機能

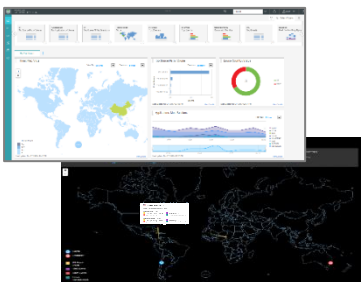
6,000種類以上※のアプリケーションを識別して制御可能
※2026年10月時点

識別したアプリケーションに関して、可視化・経路制御・ポリシー制御・帯域制御が適用できます。




## 特長３ 管理製品との連携

設定およびログの管理、レポート出力がGUIベースで可能



- 複数の統計情報から必要なものだけ選択してグラフを表示
- 脅威元のIPアドレスを１クリックでブラックリストに追加
- 条件を指定して特定のログのみを抽出
- ユーザー(送信元IPアドレス)ごとにアプリケーションの使用状況を確認

管理製品である Junos Space Security Director と組み合わせることによって
複数のSRXを一元管理でき、コンフィグ変更・シグネチャ更新・OSのバージョン変更などの設定を一括で行うことができます。

NAT : Network Address Translation　VPN : Virtual Private Network　HA : High Availability　GUI : Graphical User Interface
QoS : Quality of Service

**株式会社 日立ソリューションズ**

# 製品ラインアップ




| | SRX300 | SRX320 | SRX340 | SRX345 | SRX380 | SRX1600 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| FW(最大/IMIX)(bps) | 1.9/0.6G | 1.9/0.6G | 4.7/1.1G | 5/1.5G | 20/6.5G | 24/12G |
| IPS(bps) | 200M | 200M | 400M | 600M | 2G | 21G |
| VPN(最大)(bps) | 336M | 336M | 733M | 977M | 4.4G | 19G※2 |
| VPNトンネル数 | 256 | 256 | 1,024 | 2,048 | 2,048 | 2,000 |
| 最大セッション数 | 64,000 | 64,000 | 256,000 | 375,000 | 380,000 | 2,000,000 |
| 新規セッション数/秒 | 5,000 | 5,000 | 10,000 | 15,000 | 50,000 | 95,000 |
| インターフェース | 6 x 1GbE<br>2 x SFP | 6 x 1GbE<br>2 x SFP | 8 x 1GbE<br>8 x SFP | 8 x 1GbE<br>8 x SFP | 16 x 1GbE<br>4 x SFP+ | 16 x 1GbE<br>4 x SFP+<br>2 x SFP28 |
| 電源冗長 | – | – | – | – | ○※1 | ○※1 |

| | SRX4120 | SRX4200 | SRX4300 | SRX4600 | SRX4700-700 | SRX4700-1400 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| FW(最大/IMIX)(bps) | 39/28G | 80/44G | 98/70G | 400/400G | 700/500G | 1.4/1T |
| IPS(bps) | 35G※2 | 60G | 83G※2 | 65G | –※3 | –※3 |
| VPN(最大)(bps) | 36G | 30G | 94G | 71G | 114G | 170G |
| VPNトンネル数 | 4,000 | 7,500 | 4,000 | 7,500 | 10,000 | 15,000 |
| 最大セッション数 | 5,000,000 | 10,000,000 | 10,000,000 | 60,000,000 | 70,000,000 | 128,000,000 |
| 新規セッション数/秒 | 200,000 | 500,000 | 550,000 | 600,000 | 1,000,000 | 1,500,000 |
| インターフェース | 8 x 10GbE<br>8 x SFP+<br>2 x SFP28<br>2 x QSFP28 | 8 x SFP+ | 8 x 10GbE<br>8 x SFP+<br>4 x SFP28<br>6 x QSFP28 | 8 x SFP+<br>4 x 40GbE<br>または<br>2 x 100GbE | 16 x SFP56<br>10 x QSFP28<br>2 x QSFP56 | 16 x SFP56<br>10 x QSFP28<br>2 x QSFP56 |
| 電源冗長 | ○※1 | ○ | ○※1 | ○ | ○ | ○ |

**注意事項**

・上記の値は、Hewlett Packard Enterprise（HPE）社のデータシートの値です。本データは、OSのバージョン、ハードウェア変更などにより変更される場合があります。
・IDP、UTM、AppSecure、Dynamic-VPN機能をご利用いただく場合には、別途ライセンスをご購入いただく必要があります。
・SFP/SFP+/QSFPポートをご利用いただく場合には、別途トランシーバをご購入いただく必要があります。
・SRX320/340/345/380はLTEモジュールに対応しております。
※1 電源を冗長化される際は別途モジュールおよび電源ケーブルの購入が必要です。
※2 ファイアウォール、アプリケーションセキュリティおよびIPSを有効にした状態で測定した値となります。
※3 SRX4700は同一条件での測定結果がないため、掲載しておりません。

IMIX：Internet Mix　IPS：Intrusion Prevention System　IDP：Intrusion Detection and Prevention
UTM：Unified Threat Management　LTE：Long-Term Evolution

※HPE、Juniper、Junosは、Hewlett Packard Enterprise Development LPの米国およびその他の国における商標または登録商標です。※その他、本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、 ®マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。
※本リーフレット中の情報は、作成時点のものです。

**株式会社 日立ソリューションズ**
www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/juniperproducts/lineup/srx/

2026.10

© Hitachi Solutions, Ltd. 2026. All rights reserved.